

大事業	30	防災・防犯	担当部署	人権施策推進課	
中事業	30	消費者対策の充実	予算科目	会計	01 一般会計
小事業	10	消費者行政推進費		款	07 商工費
事業開始年度		平成30年度		項	01 商工費
事業進捗度		—		目	01 商工総務費
予 算 額		5,157,000 円	目的	消費者を取り巻く諸問題に取組み、消費者行政を推進していくため、消費者被害の防止、消費生活に関する相談体制を強化し、消費者行政の活性化を図る。	
決 算 額 A		5,043,421 円			
財源内訳	国・県支出金	3,741,000 円			
	地方債	0 円			
	その他	諸収入 6,216 円			
	一般財源	1,296,205 円			
人件費コスト B		1.1人役 8,116,900 円	総事業費 A+B	13,160,321 円	

【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
【消費者行政推進事業】	5,043,421円	3,741,000円	0円	6,216円	1,296,205円

■平成30年度安来市消費生活センター（市民相談係）への相談件数

行政相談	生活相談	消費者問題	その他	合計
8	63	97	8	176

・消費者問題の弁護士相談会の実施 4回開催

■消費者被害防止のための啓発イベントの開催

第10回より良い消費生活のための集い

1. 期日・会場 平成30年6月24日（日） 安来節演芸館
2. 来場者数 250人
3. 内 容 悪質商法防止の啓発劇の公演、弁護士による啓発講演、その他啓発キャンペーン



悪質商法防止の啓発劇



弁護士の啓発講演

■消費者被害防止のための広報等

- ・安来市消費生活センターニュース（ホットハート通信）の発行 [全戸配布 年6回発行]
- ・消費生活カレンダーの作成・配布 [2,200部作成 高齢者独居世帯・小中学校等に配布]



ホットハート通信



消費生活カレンダー

成果指標	目標値	実績値	差引
消費者講座の実施件数	12件	7件	△5件

大事業	40	産業・観光・雇用	担当部署	商工観光課	
中事業	20	商工業の振興	予算科目	会計	01 一般会計
小事業	12	商工総務費		款	07 商工費
事業開始年度		平成30年度		項	01 商工費
事業進捗度		—		目	01 商工総務費
予 算 額		1,732,000 円	目的	関東・近畿在住の安来出身者の親睦を図り、郷土である安来市の発展に寄与する。各種団体負担金事業に参画し、団体との連携を図る。	
決 算 額 A		1,579,809 円			
財源内訳	国・県支出金	0 円			
	地方債	0 円			
	その他	0 円			
	一般財源	1,579,809 円			
人件費コスト B	0.5人役	3,689,500 円	総事業費 A+B	5,269,309 円	

【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
【ふるさと会事業】	963,185円	0円	0円	0円	963,185円

東京安来会を開催し、会員の親睦と安来市活性化のための協力を依頼した。

東京安来会 H30.5.26 (土) 開催 参加者 72名 会場：高輪和彊館

近畿安来会 H30.9.29 (土) 開催 参加者 63名 会場：中央電気倶楽部



東京安来会



近畿安来会

【各種団体負担金事業】	220,800円	0円	0円	0円	220,800円
海上保安協会、島根県中小企業団体中央会、境港貿易振興会、山陰縦貫・超高速鉄道整備推進市町村会議、島根県鉄道整備連絡調整協議会に参画し各事業の促進を図った。					

【その他事業】	395,824円	0円	0円	0円	395,824円
港湾等の街路灯の維持管理を行った。					
中国横断新幹線（伯備新幹線）の整備要望活動を行った。					

大事業	40	産業・観光・雇用	担当部署	商工観光課	
中事業	20	商工業の振興	予算科目	会計	01 一般会計
小事業	15	商工業振興費		款	07 商工費
事業開始年度		平成30年度		項	01 商工費
事業進捗度		—		目	02 商工業振興費
予 算 額		44,709,000 円	目的	中小企業の経営改善、革新の取組みを支援する。	
決 算 額 A		40,618,677 円			
財源内訳	国・県支出金	7,059,000 円			
	地方債	17,500,000 円			
	その他	0 円			
	一般財源	16,059,677 円			
人件費コスト B		0.8人役 5,903,200 円	総事業費 A+B	46,521,877 円	

【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
【やすぎ刃物まつり事業】	7,797,741円	0円	0円	0円	7,797,741円

「ハガネの街、安来」のPR及び中心市街地活性化を図った。

成果指標	目標値	実績値	差引
来場者数 (人)	30,000	32,000	2,000



開会式 会長あいさつ



会場風景

【商工会議所等補助金事業】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
	17,900,000円	0円	17,500,000円	0円	400,000円

商工会議所、商工会の経営改善普及事業及び商工会議所建設に伴う補助金を交付し、企業の支援を行った。

成果指標	目標値	実績値	差引
会員相談件数 (件)	4,200	3,524	△ 676

【企業見学ツアー事業】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
	607,996円	0円	0円	0円	607,996円

安来市内の高校1・2年生を対象として、製造業をはじめとする市内企業見学を実施し、市内企業に対する理解を深めた。



企業見学風景①



企業見学風景②



企業見学風景③

【商業再生支援事業】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
	14,118,000円	7,059,000円	0円	0円	7,059,000円

市内での経済循環促進等を図るため、店舗整備補助・家賃補助等を実施した。

成果指標	目標値	実績値	差引
事業を利用した空き店舗への出店数 (件)	4	8	4

【その他事業】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
	194,940円	0円	0円	0円	194,940円

伝統工芸品紹介パンフレットの作成を行った。

大事業	40	産業・観光・雇用		担当部署	商工観光課	
中事業	20	商工業の振興	予算科目	会計	01 一般会計	
小事業	20	中小企業金融対策費		款	07 商工費	
事業開始年度		平成30年度		項	01 商工費	
事業進捗度		—		目	02 商工業振興費	
予 算 額			98,514,000 円			
決 算 額 A			97,674,000 円			
財源内訳	国・県支出金		目的	中小企業の設備投資等の支援を行う。		
	地方債					
	その他	諸収入				96,800,000 円
	一般財源					874,000 円
人件費コスト B		0.2人役	1,475,800 円	総事業費 A+B	99,149,800 円	

【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
【商工業振興給付金事業】 中小企業が設備投資等による融資を受ける際の保証料の補給等を行った。	874,000円	0円	0円	0円	874,000円
【中小企業金融対策事業】 中小企業の設備投資等の際、資金調達が容易となるように金融機関に資金を預託した。	96,800,000円	0円	0円	96,800,000円	0円

大事業	40	産業・観光・雇用		担当部署	商工観光課
中事業	20	商工業の振興	予算科目	会計	01 一般会計
小事業	25	中心市街地活性化事業費		款	07 商工費
事業開始年度		平成30年度		項	01 商工費
事業進捗度		—		目	02 商工業振興費
予 算 額			目的 やすぎ懐古館一風亭を拠点に中心市街地の活性化を図る。		
決 算 額 A					
財 源 内 訳	国・県支出金		0 円		
	地 方 債		0 円		
	そ の 他		0 円		
	一 般 財 源		11,224,011 円		
人件費コスト B		0.8人役	5,903,200 円	総事業費 A+B	17,127,211 円

【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
【やすぎ懐古館一風亭管理事業】	4,218,380円	0円	0円	0円	4,218,380円

やすぎ懐古館一風亭の運営を有限会社やすぎ千軒に指定管理委託し、中心市街地の活性化を図った。

成果指標	目標値	実績値	差引
年間利用者数 (人)	27,000	25,449	△ 1,551



第13回定時社員総会

【中心市街地活性化事業】	7,005,631円	0円	0円	0円	7,005,631円
--------------	------------	----	----	----	------------

新たな賑わいを創出する賑わい創出事業、店舗と顧客を繋ぐ第7回・第8回まちゼミ事業などを実施した。
また、創業支援アドバイザーを雇用、創業・起業希望者等を対象とした相談支援、起業家サロンの定期開催等を実施し、市内における創業、第二創業の実現を図った。



まちゼミ開催事業 得する街のゼミナール
第7回 35店舗・39講座・受講者372名
第8回 42店舗・51講座・受講者531名



起業家サロン(参加者114名)



安来起業塾(参加者30名)



笑店街フェス

			決算事項別明細書		P91
大事業	40	産業・観光・雇用	担当部署		商工観光課
中事業	20	商工業の振興	予算科目	会計	01 一般会計
小事業	30	産業活性化センター事業費		款	07 商工費
事業開始年度		平成30年度		項	01 商工費
事業進捗度		—		目	02 商工業振興費
予 算 額		12,220,000 円	目的	地域雇用の拡大、域外マネーの獲得、市内循環型経済へのシフト、U・I ターンの推進、企業誘致の促進などにより地域産業の活性化を図る。	
決 算 額 A		10,872,653 円			
財源内訳	国・県支出金	0 円			
	地方債	過疎 4,500,000 円			
	その他	0 円			
	一般財源	6,372,653 円			
人件費コスト B		2.0人役 14,758,000 円	総事業費 A+B	25,630,653 円	

【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
【産業サポートネットやすぎ事業】	7,070,023円	0円	4,500,000円	0円	2,570,023円

産業サポートネットやすぎによる計41件の直接支援を実施し、域外マネーの獲得、地域雇用の拡大及び定住促進を図った。また、独自事業として、子ども探検隊事業、事業承継事業、先進地視察事業などを実施した。

成果指標		目標値	実績値	差引
直接支援事業（件）		46	41	△ 5
内訳	やすぎ夢追人支援事業	2	0	△ 2
	サポートアドバイザー派遣事業	15	13	△ 2
	セミナー開催支援事業	2	3	1
	展示会・商談会出展促進プログラム	7	6	△ 1
	人材育成支援事業	3	9	6
	新商品新技術開発支援事業	3	2	△ 1
	パッケージデザイン製作支援事業	10	7	△ 3
	知的財産権取得支援事業	2	1	△ 1
	国際規格認証取得支援事業	2	0	△ 2



えーひだカンパニー株式会社 製作の米袋



子ども探検隊事業の様子

【商工業振興事業】	3,600,000円	0円	0円	0円	3,600,000円
「ヤスキハガネ」の生産管理、製造管理の専門家による、中小企業の販路拡大、製造技術高度化への支援を行った。					
【その他事業】	202,630円	0円	0円	0円	202,630円
関東、中部の展示商談会に参加し、市内製造業の技術力のPR等を行った。					

				決算事項別明細書			P91																																																																		
大事業	40	産業・観光・雇用		担当部署		商工観光課																																																																			
中事業	20	商工業の振興		予算科目	会計	01	一般会計																																																																		
小事業	31	企業立地推進事業費			款	07	商工費																																																																		
事業開始年度		平成30年度			項	01	商工費																																																																		
事業進捗度		-			目	02	商工業振興費																																																																		
予 算 額		133,480,000 円		目的	企業誘致活動により企業立地を推進すると共に、市内製造業の設備投資、雇用拡大を支援する。																																																																				
決 算 額 A		133,158,353 円																																																																							
財源内訳	国・県支出金		0 円																																																																						
	地 方 債		0 円																																																																						
	そ の 他	基金	120,000,000 円																																																																						
	一 般 財 源		13,158,353 円																																																																						
人件費コスト B		0.7人役	5,165,300 円	総事業費 A+B		138,323,653 円																																																																			
<table border="1"> <thead> <tr> <th>【事業名称】</th> <th>事業費</th> <th>国・県支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>【企業誘致事業】</td> <td>903,353円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>903,353円</td> </tr> <tr> <td colspan="6"> <p>新工業団地への新規立地を図るため、県の協力のもと、関西圏、中京圏を中心に企業誘致活動に努めた。また、島根県企業誘致対策協議会をベースに、県と一体となり誘致企業への訪問などのフォローアップを実施した。また、立地問合せ案件への対応のため、当該企業の信用情報を収集し、的確な対応に努めた。</p> </td> </tr> <tr> <td>【企業立地雇用促進奨励金事業】</td> <td>124,800,000円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>120,000,000円</td> <td>4,800,000円</td> </tr> <tr> <td colspan="6"> <p>改正企業立地促進条例に基づき、企業が投資した投下固定資本総額の10～30%相当額や、新規雇用従業員数、空き工場等の家賃に係る経費を奨励金として交付することにより、企業の設備投資及び雇用増大を支援した。</p> </td> </tr> <tr> <td colspan="2">成果指標</td> <td>目標値</td> <td>実績値</td> <td colspan="2">差引</td> </tr> <tr> <td colspan="2">企業誘致及び立地促進による新規雇用者数</td> <td>40</td> <td>186</td> <td colspan="2">146</td> </tr> <tr> <td>【ものづくり企業技術開発等支援事業】</td> <td>7,455,000円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>7,455,000円</td> </tr> <tr> <td colspan="6"> <p>市内の特殊鋼関連産業をはじめとする「ものづくり企業」における新製品、新技術等の開発や取引拡大に向けた取組みを支援し、地域経済の健全な発展と雇用の促進を図った。</p> </td> </tr> <tr> <td colspan="2">成果指標</td> <td>目標値</td> <td>実績値</td> <td colspan="2">差引</td> </tr> <tr> <td colspan="2">新技術等の開発や取引拡大の支援件数 (産業サポートネットやすぎ夢追人支援事業含む)</td> <td>6</td> <td>2</td> <td colspan="2">△ 4</td> </tr> </tbody> </table>								【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源	【企業誘致事業】	903,353円	0円	0円	0円	903,353円	<p>新工業団地への新規立地を図るため、県の協力のもと、関西圏、中京圏を中心に企業誘致活動に努めた。また、島根県企業誘致対策協議会をベースに、県と一体となり誘致企業への訪問などのフォローアップを実施した。また、立地問合せ案件への対応のため、当該企業の信用情報を収集し、的確な対応に努めた。</p>						【企業立地雇用促進奨励金事業】	124,800,000円	0円	0円	120,000,000円	4,800,000円	<p>改正企業立地促進条例に基づき、企業が投資した投下固定資本総額の10～30%相当額や、新規雇用従業員数、空き工場等の家賃に係る経費を奨励金として交付することにより、企業の設備投資及び雇用増大を支援した。</p>						成果指標		目標値	実績値	差引		企業誘致及び立地促進による新規雇用者数		40	186	146		【ものづくり企業技術開発等支援事業】	7,455,000円	0円	0円	0円	7,455,000円	<p>市内の特殊鋼関連産業をはじめとする「ものづくり企業」における新製品、新技術等の開発や取引拡大に向けた取組みを支援し、地域経済の健全な発展と雇用の促進を図った。</p>						成果指標		目標値	実績値	差引		新技術等の開発や取引拡大の支援件数 (産業サポートネットやすぎ夢追人支援事業含む)		6	2	△ 4	
【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源																																																																				
【企業誘致事業】	903,353円	0円	0円	0円	903,353円																																																																				
<p>新工業団地への新規立地を図るため、県の協力のもと、関西圏、中京圏を中心に企業誘致活動に努めた。また、島根県企業誘致対策協議会をベースに、県と一体となり誘致企業への訪問などのフォローアップを実施した。また、立地問合せ案件への対応のため、当該企業の信用情報を収集し、的確な対応に努めた。</p>																																																																									
【企業立地雇用促進奨励金事業】	124,800,000円	0円	0円	120,000,000円	4,800,000円																																																																				
<p>改正企業立地促進条例に基づき、企業が投資した投下固定資本総額の10～30%相当額や、新規雇用従業員数、空き工場等の家賃に係る経費を奨励金として交付することにより、企業の設備投資及び雇用増大を支援した。</p>																																																																									
成果指標		目標値	実績値	差引																																																																					
企業誘致及び立地促進による新規雇用者数		40	186	146																																																																					
【ものづくり企業技術開発等支援事業】	7,455,000円	0円	0円	0円	7,455,000円																																																																				
<p>市内の特殊鋼関連産業をはじめとする「ものづくり企業」における新製品、新技術等の開発や取引拡大に向けた取組みを支援し、地域経済の健全な発展と雇用の促進を図った。</p>																																																																									
成果指標		目標値	実績値	差引																																																																					
新技術等の開発や取引拡大の支援件数 (産業サポートネットやすぎ夢追人支援事業含む)		6	2	△ 4																																																																					

					決算事項別明細書		P91
大事業	40	産業・観光・雇用		担当部署		商工観光課	
中事業	20	商工業の振興		予算科目	会計	01	一般会計
小事業	32	工業団地整備事業費			款	07	商工費
事業開始年度		平成30年度			項	01	商工費
事業進捗度		—			目	02	商工業振興費
予 算 額		98,420,000 円		目的	新たな工業団地を整備し、地域産業の活性化と雇用機会の拡大を図る。		
決 算 額 A		58,599,140 円					
財源内訳	国・県支出金	0 円					
	地方債	0 円					
	その他	基金	55,000,000 円				
	一般財源	3,599,140 円					
人件費コスト B		0.6人役	4,427,400 円	総事業費 A+B		63,026,540 円	

【事業内容】

平成29年度に実施した、新たな工業団地の開発適地の選定を目的とした適地選定調査に基づき、市内3箇所の候補地のうち1つを適地として、測量調査設計と用地測量を進めた。また、安来市土地開発公社に依頼した土地の相続登記手続きに係る事務費部分を事業負担金として負担したほか、計画範囲における埋蔵文化財の試掘調査を行った。

○測量・調査・設計業務委託料	40,751,640円	(H30予算)
○測量・調査・設計業務委託料	32,648,400円	(H29繰越金)
○用地測量業務委託料	6,200,000円	(H30予算)
○造成設計（排水、防災詳細設計業務）	8,195,000円	(H30予算)
○監理委託業務委託料	6,674,400円	(H29繰越金)
○事業費負担金（市公社）	1,873,000円	(H30予算)
○埋蔵文化財試掘調査費	1,579,500円	(H30予算)

【繰越明許】

決算事項別明細書

P91

大事業	40	産業・観光・雇用	担当部署		商工観光課
中事業	20	商工業の振興	予算科目	会計	01 一般会計
小事業	32	工業団地整備事業費		款	07 商工費
事業開始年度		平成30年度		項	01 商工費
事業進捗度		—		目	02 商工業振興費
予 算 額		39,324,000 円		目的	新たな工業団地を整備し、地域産業の活性化と雇用機会の拡大を図る。
決 算 額 A		39,322,800 円			
財源内訳	国・県支出金	0 円			
	地方債	0 円			
	その他	基金	39,000,000 円		
	一般財源	322,800 円			
人件費コスト B		0.6人役	4,427,400 円	総事業費 A+B	43,750,200 円

【事業内容】

平成29年度に実施した、新たな工業団地の開発適地の選定を目的とした適地選定調査に基づき、市内3箇所の候補地のうち1つを適地として、平成30年度予算と合わせて測量調査設計を進めた。

- 測量・調査・設計業務委託料 32,648,400円 (H29繰越金)
- 監理委託業務委託料 6,674,400円 (H29繰越金)

				決算事項別明細書		P91
大事業	40	産業・観光・雇用		担当部署		商工観光課
中事業	20	商工業の振興		予算科目	会計	01 一般会計
小事業	35	駐車場管理費			款	07 商工費
事業開始年度		平成30年度			項	01 商工費
事業進捗度		—			目	03 商工業施設管理費
予 算 額		9,059,000 円		目的	近隣住民、事業者、商店街利用者及び安来駅・荒島駅利用者の利便性の向上を図る。	
決 算 額 A		8,833,606 円				
財源内訳	国・県支出金	0 円				
	地方債	0 円				
	その他	使用料	7,058,150 円			
	一般財源	1,775,456 円				
人件費コスト B		0.3人役	2,213,700 円	総事業費 A+B	11,047,306 円	

【事業内容】

新町駐車場、東小路駐車場、安来駅前自転車駐車場及び荒島駅前自転車駐車場の維持管理を実施した。



新町駐車場



東小路駐車場



安来駅前自転車駐車場



荒島駅前自転車駐車場

				決算事項別明細書		P91
大事業	40	産業・観光・雇用		担当部署		商工観光課
中事業	30	観光の振興		予算科目	会計	01 一般会計
小事業	15	観光総務費			款	07 商工費
事業開始年度		平成30年度			項	01 商工費
事業進捗度		-			目	04 観光費
予 算 額		18,090,000 円		目的	観光客の誘致並びにこれに伴う市内の観光施設管理や地域振興を図る。	
決 算 額 A		17,468,364 円				
財源内訳	国・県支出金	0 円				
	地方債	0 円				
	その他	諸収入外	10,553 円			
	一般財源	17,457,811 円				
人件費コスト B		0.9人役	6,641,100 円	総事業費 A+B	24,109,464 円	

【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
【市内観光地清掃・維持管理業務】 市内観光地・名勝・旧跡等（要害山公園・鷹入りの滝・川中島公園他）の維持管理を行った。	9,307,173円	0円	0円	5,778円	9,301,395円
【観光情報発信事業】 観光パンフレットの作成や既存パンフレットを増刷し、県外で開催した各種イベントやプロモーション等で積極的にPRを行った。	3,200,191円	0円	0円	4,775円	3,195,416円
【広域観光事業】 圏域市長会、島根県観光連盟、神話の国縁結び観光協会、21世紀出雲空港整備利用促進協議会をはじめ、他自治体や民間企業などを構成団体とする各協議会（計8団体）に加盟し、市町や地域の枠組みを越え、お互いに連携を図り効果的に観光事業を推進した。	4,961,000円	0円	0円	0円	4,961,000円



市内観光地草刈作業



島根ふるさとフェア2019

					決算事項別明細書		P91																																																																																										
大事業	40	産業・観光・雇用		担当部署		商工観光課																																																																																											
中事業	30	観光の振興		予算科目	会計	01	一般会計																																																																																										
小事業	20	観光振興費			款	07	商工費																																																																																										
事業開始年度		平成30年度			項	01	商工費																																																																																										
事業進捗度		-			目	04	観光費																																																																																										
予 算 額		56,682,000 円		目的	市内観光資源の整備・拡充を図り市外・県外からの観光客への対応力を培っていく。あわせて、観光キャンペーンにより入込客の増加を図る。																																																																																												
決 算 額 A		56,680,680 円																																																																																															
財源内訳	国・県支出金	0 円																																																																																															
	地方債	過疎	28,500,000 円																																																																																														
	その他	諸収入	681,099 円																																																																																														
一般財源		27,499,581 円																																																																																															
人件費コスト B		3.0人役	22,137,000 円	総事業費 A+B		78,817,680 円																																																																																											
<table border="1"> <thead> <tr> <th>【事業名称】</th> <th>事業費</th> <th>国・県支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>【観光振興事業】</td> <td>1,580,680円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>681,099円</td> <td>899,581円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">施設への観光客誘導のための看板広告及び新聞、雑誌、圏域観光マップ等への広告掲載を行った。</td> </tr> <tr> <td>【安来市観光キャンペーン事業】</td> <td>9,000,000円</td> <td>0円</td> <td>7,000,000円</td> <td>0円</td> <td>2,000,000円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">安来市の観光情報を効果的に発信すべく観光キャンペーン事業を安来市観光協会へ委託した。</td> </tr> <tr> <td>【市民感謝デー開催事業】</td> <td>1,800,000円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>1,800,000円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">安来節演芸館で、市民を対象とした市民無料イベント、歌と朗読劇「金子みすゞ最期の写真館」の開催やホールの利用促進等の企画運営を指定管理者であるシダックス大新東ヒューマンサービス株式会社へ委託した。</td> </tr> <tr> <td>【観光協会補助金事業】</td> <td>36,300,000円</td> <td>0円</td> <td>15,000,000円</td> <td>0円</td> <td>21,300,000円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">観光に係わる地域振興及び観光プランの事業運営費として安来市観光協会に補助を行った。</td> </tr> <tr> <td colspan="6">(観光協会事業5つの柱)</td> </tr> <tr> <td colspan="6">1. 情報発信の強化と積極的な誘致活動 2. 魅力ある観光素材の発掘・提供</td> </tr> <tr> <td colspan="6">3. 安来市観光協会の組織強化 4. 特産品販売の充実と強化</td> </tr> <tr> <td colspan="6">5. 広域連携による観光事業の推進</td> </tr> <tr> <td>【月の輪まつり振興会補助金事業】</td> <td>8,000,000円</td> <td>0円</td> <td>6,500,000円</td> <td>0円</td> <td>1,500,000円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">月の輪まつり振興会の行う花火大会、安来節踊りなどの各種行事に対し補助金を交付し、地域の活性化と安来節の普及を図った。</td> </tr> </tbody> </table>								【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源	【観光振興事業】	1,580,680円	0円	0円	681,099円	899,581円	施設への観光客誘導のための看板広告及び新聞、雑誌、圏域観光マップ等への広告掲載を行った。						【安来市観光キャンペーン事業】	9,000,000円	0円	7,000,000円	0円	2,000,000円	安来市の観光情報を効果的に発信すべく観光キャンペーン事業を安来市観光協会へ委託した。						【市民感謝デー開催事業】	1,800,000円	0円	0円	0円	1,800,000円	安来節演芸館で、市民を対象とした市民無料イベント、歌と朗読劇「金子みすゞ最期の写真館」の開催やホールの利用促進等の企画運営を指定管理者であるシダックス大新東ヒューマンサービス株式会社へ委託した。						【観光協会補助金事業】	36,300,000円	0円	15,000,000円	0円	21,300,000円	観光に係わる地域振興及び観光プランの事業運営費として安来市観光協会に補助を行った。						(観光協会事業5つの柱)						1. 情報発信の強化と積極的な誘致活動 2. 魅力ある観光素材の発掘・提供						3. 安来市観光協会の組織強化 4. 特産品販売の充実と強化						5. 広域連携による観光事業の推進						【月の輪まつり振興会補助金事業】	8,000,000円	0円	6,500,000円	0円	1,500,000円	月の輪まつり振興会の行う花火大会、安来節踊りなどの各種行事に対し補助金を交付し、地域の活性化と安来節の普及を図った。					
【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源																																																																																												
【観光振興事業】	1,580,680円	0円	0円	681,099円	899,581円																																																																																												
施設への観光客誘導のための看板広告及び新聞、雑誌、圏域観光マップ等への広告掲載を行った。																																																																																																	
【安来市観光キャンペーン事業】	9,000,000円	0円	7,000,000円	0円	2,000,000円																																																																																												
安来市の観光情報を効果的に発信すべく観光キャンペーン事業を安来市観光協会へ委託した。																																																																																																	
【市民感謝デー開催事業】	1,800,000円	0円	0円	0円	1,800,000円																																																																																												
安来節演芸館で、市民を対象とした市民無料イベント、歌と朗読劇「金子みすゞ最期の写真館」の開催やホールの利用促進等の企画運営を指定管理者であるシダックス大新東ヒューマンサービス株式会社へ委託した。																																																																																																	
【観光協会補助金事業】	36,300,000円	0円	15,000,000円	0円	21,300,000円																																																																																												
観光に係わる地域振興及び観光プランの事業運営費として安来市観光協会に補助を行った。																																																																																																	
(観光協会事業5つの柱)																																																																																																	
1. 情報発信の強化と積極的な誘致活動 2. 魅力ある観光素材の発掘・提供																																																																																																	
3. 安来市観光協会の組織強化 4. 特産品販売の充実と強化																																																																																																	
5. 広域連携による観光事業の推進																																																																																																	
【月の輪まつり振興会補助金事業】	8,000,000円	0円	6,500,000円	0円	1,500,000円																																																																																												
月の輪まつり振興会の行う花火大会、安来節踊りなどの各種行事に対し補助金を交付し、地域の活性化と安来節の普及を図った。																																																																																																	
成果指標				目標値	実績値	差引																																																																																											
観光入込客数 (人)				1,450,000	1,508,879	58,879																																																																																											
宿泊者数 (人)				34,300	35,417	1,117																																																																																											
※市内全体の観光入込客数																																																																																																	

				決算事項別明細書			P91
大事業	40	産業・観光・雇用		担当部署		商工観光課	
中事業	30	観光の振興		予算科目	会計	01	一般会計
小事業	25	安来節振興費			款	07	商工費
事業開始年度		平成30年度			項	01	商工費
事業進捗度		-			目	04	観光費
予 算 額		43,911,000 円		目的	安来節演芸館を核とした観光客へのPRと各種イベントや宣伝普及事業により安来節の振興を行う。		
決 算 額 A		43,753,376 円					
財源内訳	国・県支出金	0 円					
	地方債	過疎	7,000,000 円				
	その他	基金	5,000,000 円				
	一般財源	31,753,376 円					
人件費コスト B		0.4人役	2,951,600 円	総事業費 A+B		46,704,976 円	

【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
【安来節普及宣伝事業】	164,876円	0円	0円	0円	164,876円
貸出用の銭太鼓や女踊りの衣装の購入、情報番組への安来節出演等によりPRを行った。					
【安来節教室開催事業】	1,388,500円	0円	800,000円	0円	588,500円
市内の各交流センターで安来節教室開催や学校等へ講師派遣を行い、安来節の普及と振興を図った。					
【安来節演芸館指定管理委託料】	36,000,000円	0円	0円	5,000,000円	31,000,000円
指定管理者に安来節演芸館の管理運営を委託し、安来節の普及宣伝及び市民交流を図った。					
【安来節普及宣伝委託事業】	1,200,000円	0円	1,200,000円	0円	0円
家元に年間を通じて安来節の講演、上演、各種大会・イベント等に参加してもらい、安来節の普及・振興・宣伝を図った。					
【安来節保存会補助事業】	5,000,000円	0円	5,000,000円	0円	0円
安来節保存会の行う振興事業（唄い初め会、安来節全国優勝大会等）に対して補助を行った。					



8/15～17安来節全国優勝大会



1/17ブラジル県人会青年への銭太鼓指導

				決算事項別明細書			P91
大事業	40	産業・観光・雇用		担当部署		商工観光課	
中事業	30	観光の振興		予算科目	会計	01	一般会計
小事業	30	誘客推進事業費			款	07	商工費
事業開始年度		平成30年度			項	01	商工費
事業進捗度		-			目	04	観光費
予 算 額		4,936,000 円		目的	安来市観光プランの実施や、魅力ある集客コンテンツ造成、月山富田城誘客推進事業を実施し、安来市への誘客推進を図る。		
決 算 額 A		4,886,136 円					
財源内訳	国・県支出金		0 円				
	地 方 債		0 円				
	そ の 他		0 円				
	一 般 財 源		4,886,136 円				
人件費コスト B		0.4人役	2,951,600 円	総事業費 A+B		7,837,736 円	

【事業内容】

9月に開催した全国山城サミット安来大会により、観光客がますます増加傾向にある月山富田城跡及び周辺の観光案内やボランティアガイド養成講座を観光協会に委託し、受け地対策等を行った。また、地域おこし協力隊員の事業としてWEBマガジンによる情報発信事業を実施した。



9/24全国山城サミット安来大会



観光ボランティアガイド養成講座

大事業	40	産業・観光・雇用	担当部署	農林振興課	
中事業	30	観光の振興	予算科目	会計	01 一般会計
小事業	35	どじょう振興費		款	07 商工費
事業開始年度		平成30年度		項	01 商工費
事業進捗度		—		目	05 特産品振興費
予 算 額		12,726,000 円	目的	ドジョウの生産・出荷・販売体制の確立により、地域ブランドとしての「やすぎどじょう」の産地づくりを推進する。	
決 算 額 A		12,693,705 円			
財源内訳	国・県支出金	0 円			
	地方債	過疎 7,500,000 円			
	その他	0 円			
	一般財源	5,193,705 円			
人件費コスト B		0.2人役 1,475,800 円	総事業費 A+B	14,169,505 円	

【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
【どじょう振興事業補助金】	7,554,255円	0円	7,500,000円	0円	54,255円
ブランドとしての「やすぎどじょう」の生産拡大には、ドジョウ養殖新規参入者の獲得及び養殖池拡大が必要で、また良質なドジョウ生産は積極的な給餌管理が必要のために多くの経費を必要とする。こうしたドジョウ養殖経営を支援するために助成事業を展開し、将来にわたって良質なドジョウの安定出荷体制の確立を図った。（対象事業費の1/2以内、上限200,000円以内（個人補助金））					
【その他振興事業】	5,139,450円	0円	0円	0円	5,139,450円

○養殖事業の取り組み状況

年度	生産者(人)	養殖池総面積(m ²)	放養稚魚数(万匹)	生産数量(kg)	販売数量(kg)
H21	33	48,600	218	4,862	4,224
H22	35	50,900	304	4,758	4,099
H23	35	54,000	334	4,563	3,388
H24	39	55,415	287	4,167	3,521
H25	39	49,467	280	3,747	3,903
H26	38	53,122	310	3,362	2,820
H27	38	53,683	350	3,983	3,912
H28	36	56,174	315	4,159	4,259
H29	38	57,522	213	4,062	3,701
H30	37	54,260	326	3,911	3,875

○養殖技術改善

ドジョウ研究所主要施設を効率的に活用することによって、優良稚魚を確実に生産し、また幼魚の年間確保を行い、一定基準まで到達したドジョウ養殖技術を更に高度なものとして定着させた。

○生産組織強化

ドジョウ生産者及び生産組織の経営改善によりドジョウ生産体制を整備し、併せて高品位ドジョウの生産によって、地域ブランドとしての「やすぎどじょう」の安定生産を図った。



養殖現地検討会



イベントでのPR活動

				決算事項別明細書		P93
大事業	40	産業・観光・雇用		担当部署		商工観光課
中事業	30	観光の振興		予算科目	会計	01 一般会計
小事業	40	県立自然公園管理費			款	07 商工費
事業開始年度		平成30年度			項	01 商工費
事業進捗度		-			目	06 観光施設管理費
予 算 額		1,762,000 円		目的	清水月山県立自然公園内にあるさぎの湯公園・清水公園の管理を行うことによって、自然の保護および公園利用の増進を図る。	
決 算 額 A		1,621,538 円				
財源内訳	国・県支出金	0 円				
	地方債	0 円				
	その他	0 円				
	一般財源	1,621,538 円				
人件費コスト B		0.1人役	737,900 円	総事業費 A+B	2,359,438 円	

【事業内容】

月山周辺や清水公園には、桜や紅葉の時期に特に観光客が多く訪れる。利用者の多い花見の時期に向けた桜樹の管理および花見期間の公園内清掃、また一年を通じたトイレの清掃管理により利用客の快適性を維持し公園の美観およびイメージアップを図った。

清水月山県立自然公園（清水地区 170ha・鷺の湯地区 20ha・月山地区 170ha）



自然公園内桜テングス病防除(月山地区)

				決算事項別明細書		P93	
大事業	40	産業・観光・雇用		担当部署		商工観光課	
中事業	30	観光の振興		予算科目	会計	01	一般会計
小事業	45	温泉施設管理費			款	07	商工費
事業開始年度		平成30年度			項	01	商工費
事業進捗度		-			目	06	観光施設管理費
予 算 額		22,118,000 円		目的	温泉の存在は観光客にとって、大きな魅力となっており、その活用は観光客誘致の要であるため、温泉施設の整備により観光地としての価値を高める。		
決 算 額 A		21,996,974 円					
財源内訳	国・県支出金	0 円					
	地方債	0 円					
	その他	使用料	7,952,820 円				
	一般財源 ※	14,044,154 円					
人件費コスト B		0.4人役	2,951,600 円	総事業費 A+B		24,948,574 円	

【事業内容】

観光誘客の要となる市内の3つの温泉（さぎの湯温泉・広瀬温泉・比田温泉）の管理を行い、温泉施設の充実を図ることで観光地としてのイメージアップを図った。

- 泉源及びポンプ管理 4,276,854円
（さぎの湯温泉）泉源用深井戸水中ポンプ取替工事他
- 温泉施設管理 6,049,710円
（富田山荘）受変電設備改修工事
（湯田山荘）給湯ボイラー改修工事・ろ過機集毛器改修工事
- その他一般管理 11,670,410円
光熱水費他

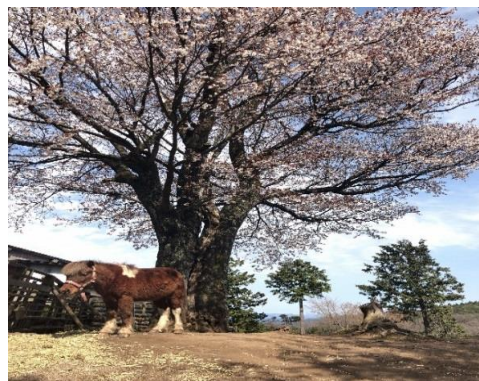
※一般財源に入湯税（2,854,050円）含

大事業	40	産業・観光・雇用	担当部署	商工観光課	
中事業	30	観光の振興	予算科目	会計	01 一般会計
小事業	50	上の台緑の村管理費		款	07 商工費
事業開始年度		平成30年度		項	01 商工費
事業進捗度		—		目	06 観光施設管理費
予 算 額		12,540,000 円	目的	人的交流促進並びに観光客誘致によって観光振興、地域活性化を図る。	
決 算 額 A		12,532,658 円			
財源内訳	国・県支出金	0 円			
	地方債	0 円			
	その他	0 円			
	一般財源	12,532,658 円			
人件費コスト B		0.2人役 1,475,800 円	総事業費 A+B	14,008,458 円	

【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
【上の台緑の村管理事業】	10,800,000円	0円	0円	0円	10,800,000円
「上の台緑の村管理組合」を指定管理者として管理運営を委託し、施設および景観の維持管理及び誘客による観光振興、地域活性化を図った。					
【上の台緑の村施設整備】	1,732,658円	0円	0円	0円	1,732,658円
施設管理 コテージ7棟、管理棟1棟、交流センター（体育館）他					



コテージからの眺望



ポニーと桜



羊の毛刈りの実演

				決算事項別明細書		P93	
大事業	40	産業・観光・雇用		担当部署		商工観光課	
中事業	30	観光の振興		予算科目	会計	01	一般会計
小事業	55	野だたらと椿の里管理費			款	07	商工費
事業開始年度		平成30年度			項	01	商工費
事業進捗度		—			目	06	観光施設管理費
予 算 額		1,415,000 円		目的	白椿ハウスを拠点とした布部ダム湖畔「野だたらと椿の里」の利用促進を図る。		
決 算 額 A		1,275,609 円					
財源内訳	国・県支出金	0 円					
	地方債	0 円					
	その他	0 円					
	一般財源	1,275,609 円					
人件費コスト B		0.1人役	737,900 円	総事業費 A+B		2,013,509 円	

【事業内容】

鉄の道文化圏リーディングプロジェクトにより整備した白椿ハウスを拠点とした布部ダム湖畔「野だたらと椿の里」の利用促進を図った。

- ・「白椿ハウス」の管理運営を行い、あわせて観光案内所として来訪者への案内や情報提供を行った。
- ・「ふれあいの森」と「白椿公園」の維持管理を行った。



吊橋と白椿公園



白椿ハウス

				決算事項別明細書		P93	
大事業	40	産業・観光・雇用		担当部署		商工観光課	
中事業	30	観光の振興		予算 科目	会計	01	一般会計
小事業	60	山佐ダム体験交流施設管理費			款	07	商工費
事業開始年度		平成30年度			項	01	商工費
事業進捗度		—			目	06	観光施設管理費
予 算 額		1,617,000 円		目的	体験交流型レクリエーション施設として利用促進を図る。		
決 算 額 A		1,610,664 円					
財 源 内 訳	国・県支出金	0 円					
	地 方 債	0 円					
	そ の 他	0 円					
	一 般 財 源	1,610,664 円					
人件費コスト B		0.1人役	737,900 円	総事業費 A+B		2,348,564 円	

【事業内容】

指定管理者であるNPO法人やまびこに管理運営を委託し、山佐ダムの水を生活用水・工業用水として利用している流域住民との交流を深め、ダムの持つ重要な役割を理解してもらうとともに、ダムの自然美をPRし、体験交流施設の利用の促進を図った。



山佐ダム体験交流施設



グラウンドゴルフ大会（開会式）

				決算事項別明細書		P93
大事業	40	産業・観光・雇用		担当部署		商工観光課
中事業	30	観光の振興		予算科目	会計	01 一般会計
小事業	65	絣センター運営費			款	07 商工費
事業開始年度		平成30年度			項	01 商工費
事業進捗度		-			目	06 観光施設管理費
予 算 額		9,401,000 円		目的	地域の歴史や伝統を体感できる「体験型観光」の振興を図る。	
決 算 額 A		9,161,116 円				
財源内訳	国・県支出金	0 円				
	地方債	0 円				
	その他	諸収入外	4,646,450 円			
	一般財源	4,514,666 円				
人件費コスト B		0.3人役	2,213,700 円	総事業費 A+B	11,374,816 円	

【事業内容】

観光ルートの核となる施設の一つとして広瀬絣センターの管理運営を行った。

- ・市の特産品及び伝統工芸品の展示販売
- ・観光案内、県指定無形文化財の広瀬絣の制作説明、藍染の体験指導等
- ・広瀬絣制作技術の保存と伝習



絣センター全景



特産品販売コーナー（平成30年9月リニューアル）



絣制作風景



藍染め風景

大事業	40	産業・観光・雇用	担当部署	商工観光課		
中事業	30	観光の振興	予算科目	会計	01 一般会計	
小事業	70	観光交流プラザ管理費		款	07 商工費	
事業開始年度		平成30年度		項	01 商工費	
事業進捗度		—		目	06 観光施設管理費	
予 算 額				22,604,000 円		
決 算 額 A				22,443,060 円		
財源内訳	国・県支出金		目的	集客により人々が集い、憩い、交流することによる地域活力向上を図る。		
	地方債					0 円
	その他	使用料外				1,106,915 円
	一般財源					21,336,145 円
人件費コスト B		0.2人役	総事業費 A+B		23,918,860 円	

【事業内容】

観光交流プラザにおいて、観光案内業務のほか観光事業と情報発信を行い観光客の入込増に向けた取り組みを行った。また物販事業を行い特産品や土産品の販売と販路の拡大に努めた。施設内には、行政サービス窓口も併設し、住民票や印鑑証明の即日交付、イエローバスの定期券発行などを実施した。

- ・行政サービス利用者 6,033人
- ・観光案内利用者 21,638人
- ・ギャラリー入場者 5,416人
- ・特産品等購入者 33,741人



観光案内・行政サービスコーナー



JRホームでのお出迎え風景

大事業	40	産業・観光・雇用	担当部署	商工観光課	
中事業	30	観光の振興	予算科目	会計	01 一般会計
小事業	75	道の駅あらエッサ管理費		款	07 商工費
事業開始年度		平成30年度		項	01 商工費
事業進捗度		—		目	06 観光施設管理費
予 算 額		32,619,000 円	目的	地域振興及び観光振興を図る。	
決 算 額 A		31,350,657 円			
財源内訳	国・県支出金	0 円			
	地方債	0 円			
	その他	使用料外 18,455,455 円			
	一般財源	12,895,202 円			
人件費コスト B		0.4人役 2,951,600 円	総事業費 A+B	34,302,257 円	

【事業内容】

- ・島根県及び安来市の東の玄関口である島田地区に整備を行ってきた道の駅の施設管理を行った。
- ・道の駅への集客を高めるため各施設出店者と協力し、四季折々や週末等に多目的施設を使用した各種イベントを開催し、又、各種宣伝媒体を利用して道の駅の知名度を高め、利用促進を図った。
- ・主な主催イベント：4月7周年紅白玉子プレゼント・7月縁日屋台村・8月夏の太鼓祭り・10月新米とまいもん祭
- ・1月新春福袋・1～3月だんだんふるまいデー（各月1回）
- ・通年定期イベント：ジャンボサイコロイベント等



道の駅あらエッサ



8月 夏の太鼓祭



10月 新米とまいもん祭



1～3月 だんだんふるまいデー

大事業	40	産業・観光・雇用	担当部署	商工観光課	
中事業	30	観光の振興	予算科目	会計	01 一般会計
小事業	80	観光施設整備費		款	07 商工費
事業開始年度		平成30年度		項	01 商工費
事業進捗度		—		目	06 観光施設管理費
予 算 額		52,530,000 円	目的	観光施設の整備	
決 算 額 A		52,432,430 円			
財源内訳	国・県支出金	0 円			
	地方債 過疎	29,900,000 円			
	その他	0 円			
	一般財源	22,532,430 円			
人件費コスト B		0.3人役 2,213,700 円	総事業費 A+B	54,646,130 円	

【事業内容】

市内観光施設の改修工事等の整備に係る費用を一括管理し、効率的な施設管理を行った。

- 設計委託料
 - 上の台緑の村給水ポンプ施設設置工事実施設計業務 1,209,600 円
- 施設等改修工事等
 - ・ 広瀬餅センター改修工事 29,985,120 円
 - ・ 上の台緑の村給水ポンプ施設設置工事 9,612,000 円
 - ・ 白樺湖道路修繕工事 2,376,000 円
 - ・ 安来節演芸館本館及びどじょう亭雨漏修繕工事 712,800 円
 - ・ 安来節演芸館VCB(真空遮断器) 取替工事 536,976 円
- 器具費
 - 広瀬餅センター飲食ブース備品、陳列什器、照明器具等 7,999,934円



広瀬餅センター飲食コーナー(改修前)



広瀬餅センター飲食コーナー(改修後)

				決算事項別明細書			P93
大事業	50	都市基盤・生活		担当部署		地域振興課	
中事業	10	道路交通網の充実		予算科目	会計	01	一般会計
小事業	10	バス事業費			款	07	商工費
事業開始年度			平成30年度		項	01	商工費
事業進捗度			—		目	07	バス事業費
予 算 額			272,067,000 円		目的	地域住民の日常生活を支える交通手段の確保を図る。利便性の高い公共交通を提供し、地域内外の移動の円滑化を図り、交流と地域の活性化を促進する。	
決 算 額 A			268,727,726 円				
財源内訳	国・県支出金		13,545,000 円	乗			
	地 方 債		21,700,000 円				
	そ の 他		43,063,223 円				
	一 般 財 源		190,419,503 円				
人件費コスト B		2.4人役	17,709,600 円	総事業費 A+B	286,437,326 円		

【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
【広域生活バス運行事業】	242,147,581 円	11,160,000 円	0 円	43,063,223 円	187,924,358 円

平成12年4月より民間の事業者の撤退を受け、一部事務組合方式で運営する広域生活バス（通称：イエローバス）の運行を開始し、平成16年の市町村合併後は新市で運行を引き継いでいる。
平成30年度の取組として、全車両にドライブレコーダーを導入し、事故・車内トラブルの確認・検証を行うことによる利用者の利便性の向上を図った。
運行については、地元自治会との協議により、アルテピア線・買い物バスの経路の見直しを行った。

成果指標		目標値	実績値	差引	
イエローバスの乗車人数年間累計数		360,000	312,787	△ 47,213	
乗車人員推移（人）	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度
	389,426	366,966	332,633	323,888	327,202

【車両購入・バス停整備事業】	21,820,320 円	0 円	21,700,000 円	0 円	120,320 円
----------------	--------------	-----	--------------	-----	-----------

市民の移動手段の確保と充実のため小型車両2台を購入した。 所有台数 中型10台 小型16台
加茂バス停に屋根付き待合所を設置し、利便性向上を図った。

【生活交通ネットワーク再編事業】	3,577,621円	2,385,000円	0円	0円	1,192,621円
------------------	------------	------------	----	----	------------

比田地区の自治会輸送を有償運送に発展させ、ボランティアによる輸送活動の継続性の向上を図った。



購入車両



比田地域交通車両貸与式

【代替バス運行事業（奥出雲交通）】	1,029,204 円	0 円	0 円	0 円	1,029,204 円
-------------------	-------------	-----	-----	-----	-------------

合併以前より旧広瀬町が仁多交通（現 奥出雲交通）に西比田地区から三成地区までのバス運行を委託していたものを新市になっても引き継いで委託している。西比田地区は奥出雲町の経済圏域にもなっており、同地区住民の生活の利便性の向上に努めている。
なお、運行欠損金を奥出雲町との距離按分により補助している。 利用実績数 955人

【バス運行補助（南部町）】	153,000 円	0 円	0 円	0 円	153,000 円
---------------	-----------	-----	-----	-----	-----------

平成17年度より、南部町の運行する路線バスの1系統が須山地区に乗り入れを行い、その経費の一部を負担している。 利用実績数 37人